



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 藤倉コンポジット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5121 URL <https://www.fujikuracomposites.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 健司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 高橋 秀剛 (TEL) 03-3527-8111
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,305	△3.4	1,078	△5.4	1,224	△18.2	880	△26.4
2023年3月期第1四半期	9,634	13.9	1,139	15.5	1,496	22.5	1,195	26.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,060百万円(△35.9%) 2023年3月期第1四半期 1,655百万円(△15.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	38.03	—
2023年3月期第1四半期	56.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	40,438	33,936	83.9
2023年3月期	40,374	33,342	82.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 33,936百万円 2023年3月期 33,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,800	△7.3	1,900	△12.5	2,000	△28.6	1,700	△19.1	73.43
通期	39,900	△1.9	4,100	△7.5	4,200	△18.4	3,400	△13.9	146.85

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	23,446,209株	2023年3月期	23,446,209株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	293,836株	2023年3月期	293,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	23,152,403株	2023年3月期1Q	21,057,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在所有している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、各種規制の緩和により、経済活動の正常化・活発化が進んでおりますが、ロシアによるウクライナ侵攻は終息の兆しが見えず、引き続き大きな影響を与えております。わが国経済においては、インバウンドの増加などコロナ禍前に迫る動きも見られ、サプライチェーンも原材料・部品不足は徐々に解消されてきておりますが、原材料費、エネルギー費、物価等は依然高止まりしており、経済活動の足枷となっております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は93億5百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は10億7千8百万円（前年同期比5.4%減）、経常利益は12億2千4百万円（前年同期比18.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億8千万円（前年同期比26.4%減）となりました。

当社は、今後も変化する環境への対応力を高めるため、引き続き事業ポートフォリオの最適化等に取り組んでまいります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<産業用資材>

工業用品部門は、主要顧客の生産は一部回復基調にありますが、顧客の流通在庫過多の影響により、当社の受注に結び付いておらず、稼働率が低下し、営業損失となりました。制御機器部門は、医療市場は堅調に推移しました。半導体、液晶市場は海外向け製品の増産等好材料も見られましたが、引続き低調に推移し、減収減益となりました。

この結果、売上高は51億3千2百万円（前年同期比10.0%減）、営業利益は6千3百万円（前年同期比73.1%減）となりました。

<引布加工品>

引布部門は、一般ゴム引布の建材用製品や電気・電子分野向けの部材などが好調に推移しましたが、原材料費やエネルギー費などの高騰の販売価格への転嫁が追いつかず、増収減益となりました。印刷材料部門は、国内と米国で事業撤退発表後に受注増加となりましたが、原材料費やエネルギー費などの高騰の販売価格への転嫁が追いつかず、増収減益となりました。加工品部門は、航空機用の救命設備が受注減少となりましたが、海外向け舶用品が好調に推移し、増収増益となりました。

この結果、売上高は12億3千2百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は3千9百万円（前年同期比24.5%減）となりました。

<スポーツ用品>

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、多くのツアープロに愛用されている米国モデル『VENTUS』、日本モデル『SPEEDER NX』の主力モデルを中心にグローバルで好調な販売が継続し、さらに多くのクラブメーカー向けOEM品の受注も堅調に推移し、大幅な増収増益となりました。アウトドア用品部門は、円安による仕入価格高騰の影響を受けたものの、ハイキング・トレッキング市況の回復基調を捉え販売が好調に推移し、増収増益となりました。

この結果、売上高は28億5千6百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は11億2千3百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

<その他>

運送部門は、自動車関連の荷動きの低迷、原油価格の継続的な高騰による燃料費の高止まりにより、減収減益となりました。

この結果、売上高は8千4百万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は6百万円（前年同期比65.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は前連結会計年度末に比べ6千4百万円増加の404億3千8百万円となりました。売上債権が減少した一方で現預金や棚卸資産が増加したことなどにより流動資産が4千2百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末に比べ5億3千万円減少の65億1百万円となりました。仕入債務や賞与引当金の減少などにより流動負債が6億4千8百万円減少し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が1億1千8百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ5億9千4百万円増加の339億3千6百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の82.6%から83.9%に上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,228,636	7,710,335
受取手形及び売掛金	10,866,033	10,015,743
商品及び製品	3,528,920	3,882,370
仕掛品	3,020,149	3,168,113
原材料及び貯蔵品	1,095,114	1,060,459
その他	532,783	468,176
貸倒引当金	△87,518	△78,436
流動資産合計	26,184,118	26,226,764
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,571,252	4,494,292
機械装置及び運搬具（純額）	2,953,027	2,905,235
土地	3,055,961	3,056,304
建設仮勘定	140,299	131,078
その他（純額）	895,881	865,436
有形固定資産合計	11,616,422	11,452,347
無形固定資産		
ソフトウェア	84,798	83,608
その他	25,058	24,379
無形固定資産合計	109,857	107,988
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	302,151	312,237
その他	3,643,336	3,839,910
貸倒引当金	△1,481,734	△1,500,795
投資その他の資産合計	2,463,753	2,651,352
固定資産合計	14,190,033	14,211,688
資産合計	40,374,152	40,438,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,648,771	2,360,454
短期借入金	82,964	83,166
未払法人税等	148,649	201,828
賞与引当金	567,300	167,731
事業撤退損失引当金	107,000	107,000
その他	1,644,817	1,630,787
流動負債合計	5,199,503	4,550,968
固定負債		
長期借入金	3,810	2,876
繰延税金負債	371,620	495,283
環境対策引当金	12,233	10,234
退職給付に係る負債	771,185	773,446
資産除去債務	191,438	193,607
その他	482,326	475,430
固定負債合計	1,832,613	1,950,880
負債合計	7,032,117	6,501,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,297,314	3,297,314
利益剰余金	24,508,444	24,925,851
自己株式	△255,321	△255,362
株主資本合計	31,354,736	31,772,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	362,469	493,091
為替換算調整勘定	1,548,040	1,594,378
退職給付に係る調整累計額	74,064	77,030
その他の包括利益累計額合計	1,984,575	2,164,501
新株予約権	2,724	—
純資産合計	33,342,035	33,936,603
負債純資産合計	40,374,152	40,438,452

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,634,523	9,305,364
売上原価	6,911,960	6,489,746
売上総利益	2,722,563	2,815,617
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	166,652	151,575
給料及び手当	551,196	575,351
賞与引当金繰入額	41,233	41,817
退職給付費用	21,183	19,769
減価償却費	45,586	35,951
研究開発費	98,872	108,729
その他	658,152	804,291
販売費及び一般管理費合計	1,582,878	1,737,485
営業利益	1,139,684	1,078,132
営業外収益		
受取利息	7,085	8,457
受取配当金	35,174	36,079
為替差益	300,508	77,407
受取賃貸料	18,121	14,091
補助金収入	1,313	60
その他	12,906	26,215
営業外収益合計	375,109	162,311
営業外費用		
支払利息	2,017	509
賃貸収入原価	10,475	10,432
その他	6,055	5,152
営業外費用合計	18,547	16,094
経常利益	1,496,246	1,224,349
特別利益		
固定資産売却益	148,020	—
特別利益合計	148,020	—
税金等調整前四半期純利益	1,644,266	1,224,349
法人税、住民税及び事業税	324,927	259,699
法人税等調整額	123,480	84,195
法人税等合計	448,408	343,894
四半期純利益	1,195,858	880,455
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,195,858	880,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,954	130,622
為替換算調整勘定	448,990	46,337
退職給付に係る調整額	2,713	2,965
その他の包括利益合計	459,658	179,925
四半期包括利益	1,655,516	1,060,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,655,516	1,060,381

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間において、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りに用いた新型コロナウイルス感染症及びロシア・ウクライナ情勢の影響に係る仮定について、前事業年度の有価証券報告書に記載した仮定からの重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	5,703,614	1,196,573	2,639,418	94,917	9,634,523	—	9,634,523
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	29,237	29,237	△29,237	—
計	5,703,614	1,196,573	2,639,418	124,154	9,663,760	△29,237	9,634,523
セグメント利益	234,632	52,937	977,065	19,700	1,284,335	△144,650	1,139,684

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去138千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△144,788千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	5,132,463	1,232,009	2,856,206	84,685	9,305,364	—	9,305,364
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	25,183	25,183	△25,183	—
計	5,132,463	1,232,009	2,856,206	109,869	9,330,548	△25,183	9,305,364
セグメント利益	63,017	39,977	1,123,653	6,738	1,233,387	△155,255	1,078,132

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去138千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△155,393千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上